

第4回・第5回学校運営協議会から

令和2年10月22日、令和3年3月11日に稲美中学校会議室にて学校運営協議会を開催いたしました。

コロナ禍の緊急事態宣言・延長によって、本年度コミスクで予定していました生徒と地域の座談会は延期、他の学校行事も多数中止・変更となりましたが、委員の皆様にご協力いただき協議会の開催が出来ましたこと感謝いたします。引き続き、次年度もコロナ対策を万全に行った上で開催していきたいと思っておりますので、地域の皆様、どうぞご協力をお願いいたします。

《第4回学校運営協議会より》 稲美中学校区3小学校校長の傍聴のもと開催しました。

学校評価、地域と中学生の座談会、次年度の取り組みと予算について協議を行いました。委員からは「学校評価アンケートの数字だけを見て判断せず、生徒の状況を教師がしっかり把握し、適切に指導してほしい」、「稲美中学校の生徒はすごく落ち着いていると見受けられるが、自主的な学習や計画性についての指導を今後期待したい」という声がありました。



学校からは、「次年度の新しい学習指導要領を踏まえ、『主体的・対話的で深い学び』に向けた授業研究を行っている」ということ、「教師主導でなく、生徒の自発的な行動や、リーダーを育成できるように学校全体で共通理解をしており、今後も心に留めてやっていきたい」などの回答がありました。

令和2年12月6日の実施を予定していた座談会は、緊急事態宣言を受け延期しています。開催日はまだ決定していませんが、テーマは「稲美町・稲美中学校の未来」です。生徒と地域、学校が語り合える日を楽しみに、今は新型コロナウイルス収束を願い、協議会としても予防に努めます。

また、これまで学校運営協議会で活発に協議されている防災の取り組みに関しては次年度から具体的に進めていきたいと思っております。

今後、協議会委員以外の地域の方にも防災企画に参加してもらえよう、地域に活動の周知を目指します。



第4回学校運営協議会の様子。
活発に意見が交わされています

《第5回学校運営協議会より》

今回は、今年度第2回学校評価アンケート結果を基に学校評価に関して協議を行いました。

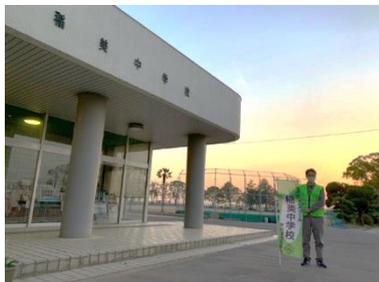


学校からは、学習面での数字を鑑みた今後の改善案や、道徳・キャリア教育のさらなる推進、部活動での生徒自身の自立に向けた支援、生徒の相談しやすい環境づくりなどについての話がありました。そして、いよいよ学校における ICT 教育がスタートし、次年度よりタブレットが生徒全員に配布されること、ICT と従来の紙媒体の両方を活かしてよりよい教育を目指されることが示されました。さらに、次年度夏休み以降に、かねてより地域の念願であったトイレの全体改修が始まるという報告もありました。

委員からの意見では、学校評価アンケートの自由記述も踏まえ、生徒の防寒対策や制服、ソックス、通学カバンに関する質問や、現代、社会問題になっている情報モラル教育などをぜひ保護者にもしてほしいという声がありました。

そして、今年度大きく影響を及ぼしたコロナ禍での教育活動については、特にトライやる・ウィークの実施に際して、事業所・保護者の方に厳重な感染対策等ご協力・承認をいただき、生徒の貴重な体験の機会を得られましたこと感謝しております。今後も教育的効果だけでなく感染状況を考慮し、実施を判断する場合においても、感染対策にはしっかりと取り組んで慎重に検討してもらいたいと思います。

また、不審者に関する情報提供があり、心配の声も上がりました。地域での見守りやお気づきの点は学校への相談、警察への連絡など、ご協力お願いいたします。



コミスク担当の水野です！
次年度も学校と地域のために
ご協力よろしく申し上げます！



学校運営協議会ビブス・のぼりを作りました！
活動している姿を見かけたら
ぜひ声をかけてください。
地域の皆様の応援、ご協力をお待ちしております！

どちらも鮮やかな
黄緑が目印です！

◇◇ 稲美中学校学校運営協議会に関するお知らせ ◇◇

○今年度の学校運営協議会は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、傍聴は受け付けておりませんでした。次年度はコロナ状況を見て、地域の方の傍聴も再開される予定です。初回学校運営協議会は5月12日(水)を予定しています。ご意見などがありましたら、稲美中学校 (TEL 492-4400) 教頭 奥までご連絡をお願いします。

なお、コミュニティ・スクールの活動は、随時、下記ホームページにも掲載されています。

学校ホームページ URL <http://www.inami.ed.jp/~inami-jh/>

